

CVCだより

夏休み号
VOL.4

発行：中央大学ボランティアセンター（多摩キャンパス6号館地下1階学生課内 042-674-3487） 発行日：2016年7月

熊本地震への活動報告



平成28年熊本地震により被災された皆さまに、改めて心よりお見舞い申し上げます。中央大学ボランティアセンターでは、大学内外にて様々な支援活動を行ってきました。

①学内募金活動：総額 296,328円を、被災地NGO協働センター、社会福祉法人中央共同基金会へ寄付

- ★募金箱設置：多摩、後楽園の両キャンパスにて
- ★校内募金呼びかけ：多摩、後楽園の両キャンパスにて



②学外募金活動（地域の大学や協力団体と協働実施）

★4/22 高幡不動駅周辺にて実施：総額 420,567円を、日本赤十字社を通じて寄付



★5/8 ひの新選組まつり会場内にて実施：総額148,004円を、日本赤十字社を通じて寄付

★6/12 後楽園駅周辺にて実施：総額 90,737円を、中央共同基金会を通じて寄付

③チャリティーイベント

5/1にイオンモール多摩平の森にて実施。総額 230,558円を、イオンモールを通じて熊本県へ寄付



④チーム熊本による現地ボランティア活動

- ★5/21-22 被災された方々への足湯活動
- ★6/18-19 足湯活動、農業支援活動



ボランティアセンターは熊本地震について今後も継続的に現地を訪れたり、都内周辺でできることを行っていきます。夏休みに向け、現地のボランティアニーズも増えていくと思います。できるだけ情報を得て、ボランティア保険への加入も忘れずに、気を付けて活動を行ってください。

継続してます！東北支援活動

東北での支援活動を続ける、「被災地支援学生団体」においても、新入生を迎えたこの6月に現地を訪れました。東北の活動地に初めて足を踏み入れ、まだ復興の途上であることを身をもって感じたのではないのでしょうか。

現在はこの夏に向け、新たなメンバーと企画を詰めているところです。



魅力たくさん！多摩地域

大学の近く、週末に気軽に参加できるボランティアもたくさんあります。活動予定は、ボランティアセンターのメーリングリストで随時募集しています。まだ加入していない人はぜひ！加入方法は、裏面をご覧ください。

「地域発見！公務員と巡る五感で感じるバスツアー」を5月と6月に開催。地域づくりの拠点を訪れ学びました。



堀之内里山保全地域での農作業活動には、毎月多くの学生が参加しています。

ボランティアの現場より 今回は「りこボラ！」

この4月、後楽園のキャンパスにて1つのボランティア団体が動き始めました。中央大学ボランティアセンター学生スタッフ団体「りこボラ！」といいます。

* * * * *

みなさん、こんにちは！私たちは「中央大学理工学部ボランティア活性化プロジェクト！」略して「りこボラ！」です。「りこボラ！」はその名の通り、後楽園キャンパスでボランティア活動をする人が増え、理工学部のボランティアが活発になることを目指しています。現在メンバーは29人。メンバーの学生それぞれが自分で興味のあるボランティアに参加し、そこで得た経験を「みんなと共有できる場」を作ることで発信し、ボランティアを通じた学生同士のつながりを生みだしている団体です。

ボランティア経験の共有の場として、毎月1回昼休み「ボラカフェ」を開催しています。例えば6月は国際交流ボランティアや東北被災地ボランティアなど様々な活動してきた学生が、自分の体験を通じて感じたボランティアの面白さや魅力について話をしました。

とはいえ、ボランティア初心者が1人で見知らぬボランティアの世界に飛び込むのは勇気が必要です。そこで誰でも参加しやすい日のボランティアも企画しています。4月は地域と合同の花壇の手入れ、5月は国際交流を兼ねたごみ拾いなどです(次回は7月9日)。

夏休みにボランティアをする人もいます。その経験から得たことを自分の中で終わらせてしまうのはもったいないと思いませんか？あなたが発信することでボランティアを必要としている人の存在を知らせることができたり、他の人のボランティアへ踏み出す背中を押すことができます。

ぜひあなたも「りこボラ！」と繋がりませんか？



Twitter



ボランティア募集！！

★詳細・申込はボランティアセンターへ
chuo_volunteer@tamajs.chuo-u.ac.jp

◆ 災害救援ボランティア講座

毎年夏休みに実施している「災害救援ボランティア講座」。これまでに、380名の中大生が受講しています。災害時、わが身と家族の命を守るため、実践的な防災の基礎知識と応急手当を学びます。3日間の講座を修了された方には、「セーフティリーダー認定証」「上級救命技能認定証」を取得できます。就職にも使えるかも！

日時:8月3日(水)、4日(木)、5日(金)
場所:中央大学Cスクエア、立川防災館
費用:2,000円(普通に申し込むと10,000円します)
申込:7月4日(月)~27日(水) 窓口にて受付

教えて！ チュー王子！



ボランティア応援
マスコットキャラクター
チュー王子

Q. 夏休みにボランティアをしたいと思っています。プログラムはどうやって探せばいいですか？

A. 探し方は、いろいろあるね！！

- ①インターネットで探す
- ・ボラ市民ウェブ <http://www.tvac.or.jp/>
 - ・Yahoo!ボランティア <http://volunteer.yahoo.co.jp/>
 - ・ACTiVO <https://activo.campus-web.jp/>

②ボランティアセンターで探す
住んでいる地域にも必ずボラセンはあるよ。大学内のボラセンでも、相談大歓迎だよ！！

『ぼらせん』のひとりごと

田口善弘・理工学部教授

※ボランティアセンターの運営委員会の先生方による、リレーコラムです。

僕は「く物語」シリーズ(原作:西尾維新)が好きだ。これは、分不相応なまでに、多数のヒロインたちが群る男子を主人公とする類のよくあるアニメなのだが、困っている人を見ると命と引き換えでも助けずにはいられないという、類まれな特質をこの主人公は付与されている。

ヒロインの一人はいみじくも言う。
「うぬは僕だから助けたのではない。
困っていれば誰でも助けたのだ」

人間はなぜか困っている人を助けたい、という強い性向を持っている。なぜだろう。ボランティアに勤しんでいる学生たちと付き合えば、わかるかな、と思った。残念ながらまだ答えは得られていない。



編集後記

4回目の発行となる『CVCだより』。ボランティアの魅力をもっともっと皆さんに知ってもらいたく、年に数回発行しています。

いよいよ夏休みも始まりますね！夏の予定は決まりましたか？多くの先輩から聞いてもう耳タコかもしれないですが、社会人になって働くようになると、本当にホントに、長いお休みが取れないんです！「海外へ行ってみたいけどお金がない」うんうん、よくわかります。でも社会人になると「お金はあるけど時間がない」になるんです。ここはぜひ、冒険できる学生時代にぜひ、大きな世界を見に行っていきたいなあ、と、常々思う訳です。ワクワクする活動、一緒に探しましょう！

★メールリスト配信中★
右記URLから申込できます。
様々な情報発信中！

